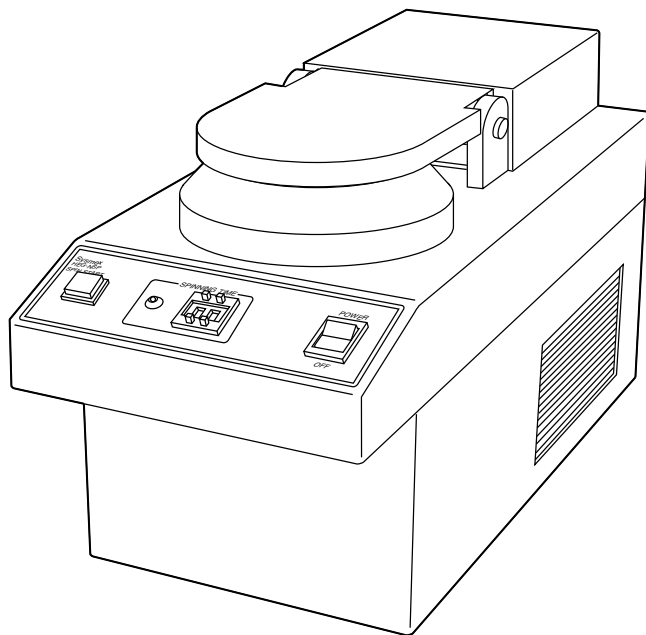


遠心塗抹装置 HEG-NSP

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本装置を以下に示します。



2. 電氣的定格

電源： AC100 V±10% 50/60 Hz

消費電力： 300 VA 以下

※詳細は本装置の取扱説明書「第6章 仕様」を参照してください。

3. 形状及び寸法

| | 寸法(mm) (幅×奥行き×高さ) | 重量(kg) |
|----------|----------------------|--------|
| 本体 (開蓋時) | 約 190×約 430×約 365 | 約 20 |
| 本体 (閉蓋時) | 約 190×約 430×約 230 | 約 20 |

4. 機能及び動作原理

1) 作動原理

①バケット蓋の閉口

スライドグラスを回転台にのせて、被塗抹検体を該当スライドグラスの中心部へ滴下する。次に、回転開始ボタンを押すことによりバケット蓋が閉じ、回転開始状態になる。

②自動遠心塗抹

回転台を短時間で安定回転数にし(立上り)、塗抹設定時間中は回転台を定常回転数に保ち、この間に細胞の分布、分散を安定した状態に保つ。余剰血液はバケットに蓄えられ、外部への飛散や漏れを防ぎ、またバケット内の霧状血はフィルタを通して外部へ強制排気される。異常時は常に回転台が緊急停止される。

③バケット蓋の開口

回転終了後、停止位置を常に一定にするため最大 360° の範囲で低速回転をおこなった後にバケット蓋を開口される。バケット内部は常に密閉陰圧状態に保たれて、バケット蓋の開口時にも霧状血は外部へ飛散されない。

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

本装置は、当社の血液細胞自動分析装置 HEG-50S、および一般の鏡検検査で使用する血液を遠心塗抹する装置です。

【使用方法等】

1. 設置方法

1) 設置条件

- ① 水のかからない所に設置してください。
- ② 必ず接地をしてご使用ください。
- ③ 高温、高湿、ホコリ、直射日光などの悪影響を受けないところに設置してください。
- ④ 設置時及び運搬時に強い振動や衝撃をあたえないように注意してください。
- ⑤ 化学薬品の保管場所や換気の悪い場所に設置しないでください。

2) 使用環境条件

- ① 周囲温度は 12～32℃、相対湿度は 30～85%の範囲内で使用してください。
- ② 環境温度、湿度に適応しない場合、空調管理してください。

取扱説明書を必ず参照してください。

2. 使用方法

1) 操作準備

- ① 電源コードの接続
操作部のPOWERスイッチがOFFになっていることを確認してから、付属の電源コードを本体に接続します。
- ② フットスイッチの接続
付属のフットスイッチを本体に接続します。
- ③ 電源の投入
バケットおよびプラテンが正しくセットされていること、およびバケット蓋の上に物が載っていないことを確認したあと、操作部のPOWERスイッチをONにします。
- ④ 動作の確認
遠心塗抹動作が正常に行われるか動作確認をします。
- ⑤ プラテン回転時間の設定
SPINNING TIMEスイッチにて希望するプラテン回転時間を設定します。
- ⑥ スライドグラスのセット
スライドグラスをプラテン上に載せます。
- ⑦ 血液の滴下
付属のピペットを使用して、スライドグラスの上に血液を規定量滴下します。

2) 塗抹標本の作成

- ① SPIN START ボタン、またはフットスイッチを ON にします。
バケット蓋が閉じ、設定された時間、プラテンが回転します。

3) 操作結果

- ① 塗抹標本が完成します。

4) 操作後の処理

- ① POWER スwitchを OFF にします。
装置の電源が切れます。
- ② 清掃
バケット、プラテンの洗浄、およびバケット蓋の清掃を行います。

5) 定期保守

- ① 定められた保守項目を定期的に行い、装置を安定した状態に保ってください。

※詳細は本装置の取扱説明書「第3章 操作手順」を参照してください。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意事項

使用前には機器の状態を確認してください。

1) 使用前

- ・コードの接続が正確で、かつ安全であることを確認してください。
- ・アースが完全に接続されていることを確認してください。
- ・電源を確認してください。
- ・排水の処理設備を確認してください。

2) 使用時

- ・機器全般に異常のないことを絶えず監視してください。
- ・機器に異常が発見された場合は、安全な状態で機器の動作を止めるなど、適切な処置を講じてください。
- ・機器の指定された部分以外は直接触れないでください。

3) 使用后

- ・定められた手順により、操作スイッチなどを使用前の状態に戻した後、電源を切ってください。
- ・電源コードの取り外しに際しては、電源コードを持って引き抜くなど、無理な力をかけないでください。
- ・付属品などは洗浄した後、整理して保管してください。
- ・機器は、次回の使用に支障のないよう必ず洗浄してください。

2. 一般的注意事項

- 1) 本機器の使用経験の全くない方は単独で使用しないでください。
- 2) 測定結果に基づく臨床判断は、臨床症状や他の検査結果等と合わせて医師が総合的に判断してください。
- 3) 本機器は精密な測定機器であり、機器の近傍で携帯電話等の使用等、電磁環境下での使用をしないでください。測定結果に影響を与える恐れがあります。
- 4) 故障したときは、取扱説明書に明示された範囲で責任者が処置をし、それ以外の故障修理は専門家に任せてください。

3. その他の注意

- ・検体や試薬に直接触れないよう手袋等を着用してください。
- ・装置の液体ラインを保守・点検するときは手袋等を着用してください。
- ・使用試薬の開封後は、ホコリ・ゴミや菌等が入らないように注意してください。
- ・使用期限を過ぎた試薬を使用しないでください。
- ・試薬の保存方法、その他の取扱方法は、試薬の添付文書に従ってください。

4. 廃棄方法

- 1) 本装置を廃棄されるときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関係法令および地方自治体の条例に従って処理してください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
装置は常温・常湿で保管してください。
2. 有効期間・使用の期限（耐用期間）
使用開始(据付)後5年：自己認証(当社データによる)
3. 保守部品の基本保有期間
販売中止後8年
但し、保守部品の製造あるいは調達が不可能となり、上記保有期間を保てない場合は、別途ご連絡いたします。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項
 - 1) 装置をご使用になる前には必ず次の点検を行ってください。
 - ①電源コードは規定のコンセントにさしこまれているか確認してください。
 - ②接地はきちんと取られているか確認してください。
 - ③装置の動きは正常か確認してください。
 - ④バケット、プラテン、バケット蓋はきれいに清掃されているか確認してください。
 - ⑤装置にセットする各部品（プラテン、バケット）に傷がついたり、変形していないか確認してください。
 - 2) 1年ごとにペーパーフィルタを交換してください。

少なくとも1年ごとに当社の技術員、または当社の認定する技術員による定期保守点検を行い、交換の必要な部品は交換してください。保守契約にご加入されることをお勧めします。

※詳細は本装置の取扱説明書「第4章 保守点検」を参照してください。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元] [製造元]

シスメックス株式会社

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 〒651-0073

Tel 078-265-0500

緊急連絡先：0120-413-034

(カスタマーサポートセンター)

受付時間：月～金曜日(祝祭日を除く) 09:00～17:35